



# TMS-15 丸排気口 取付説明書

本製品は、レンジフードをφ150丸ダクトに接続するための丸排気口です。取り付けに際しては本書及びレンジフードに付属の取付説明書をよくお読みになり、正しく取り付けをおこなってください。



取り扱いの際は、必ず厚手の手袋をすること  
鋼板の切り口や角でけがをすることがあります。

## 部品の確認

次の部品が同梱されていることを確認してください。

	排気口×1個	本体と排気ダクトの接続に使用します。逆風防止シャッター付きです。
	排気口取付金具×2個	本体と排気口の接続に使用します。
	蝶ナット(M4)×4個	排気口の取り付けに使用します。
	ワッシャー(φ18)×4個	排気口の取り付けに使用します。
	ソフトテープ(長)×1本	本体と排気口のすきまをふさぐのに使用します。
	ソフトテープ(短)×1本	排気口とダクトのすきまをふさぐのに使用します。

## 丸排気口の取り付け方

### 1. 本体の準備

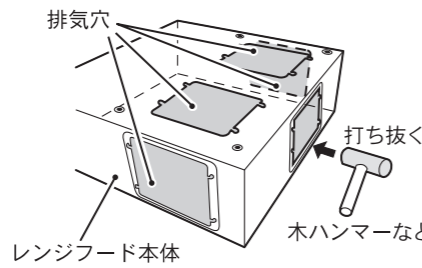
レンジフードの取付説明書を参照し、オイルパネル、ツマミ、ファンを取りはずしてください。

### 2. 排気方向の決定

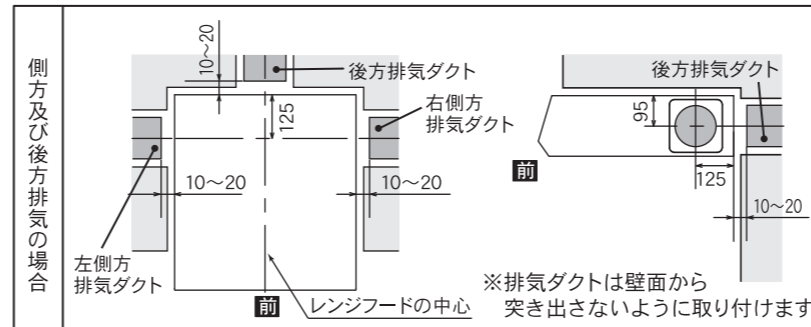
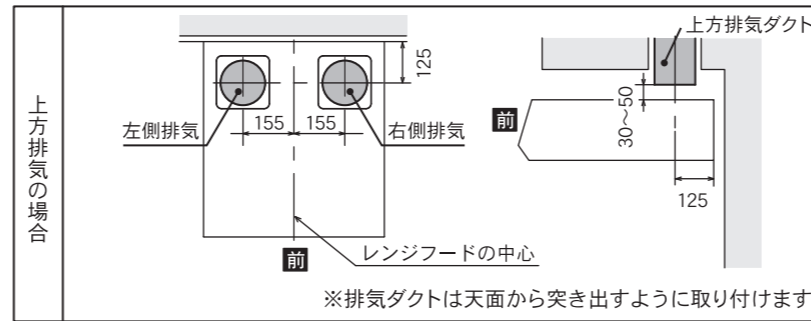
#### 警告

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付けること  
漏電した場合、発火したり感電するおそれがあります
- 排気工事をされる場合は建築基準法(同施行令)および消防法などの関連法規に従って法的有資格者が工事をおこなうこと  
火災などの原因になります
- 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと  
火災などの原因になります詳しくは、所轄の消防署に問い合わせてください

- (1) 排気方向を決定します。  
本製品を使用することにより、排気方向は左右側面、背面に加えて左右上面にも排気ができますので、建物の構造に合わせて決めてください。
- (2) 選定した排気穴を木ハンマーなどでレンジフード本体から打ち抜きます。



- (3) レンジフードの取付説明書の製品寸法図を参照し、壁穴を開けます。
- (4) φ150のステンレスダクト、またはスパイラルダクトを図のようにセットして、周囲を仕上げます。(コンクリート、タイル、土壁の場合)

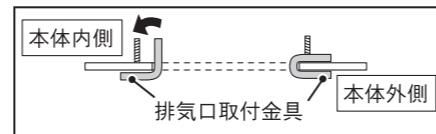


### 3. 排気部品の準備

#### ■側方・後方排気の場合

排気口は必ず本体内側から取り付けます。

- (1) ソフトテープ(長・短)を排気口に図のように貼り付けます。  
ソフトテープ(長)は穴の内側に合わせて貼り付けてください。
- (2) 排気口取付金具2個を本体の排気穴に取り付けます。  
排気口取付金具のボルトを排気穴横の丸穴に本体外側より差し込んだ後、排気穴の端面をはさみ込むように折り曲げます。

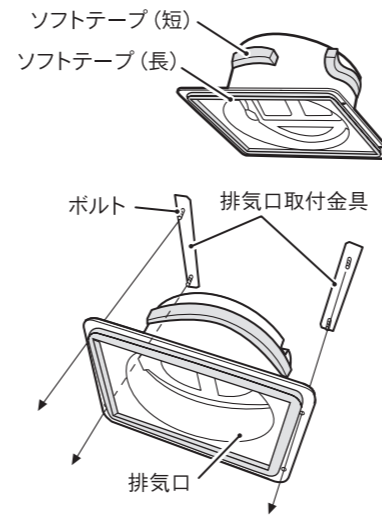
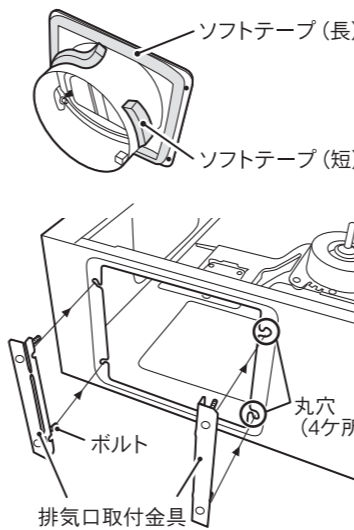
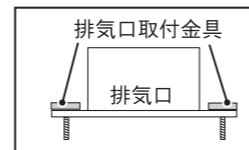


※ 排気口の取り付けは 4.本体の取り付けの項で行います。

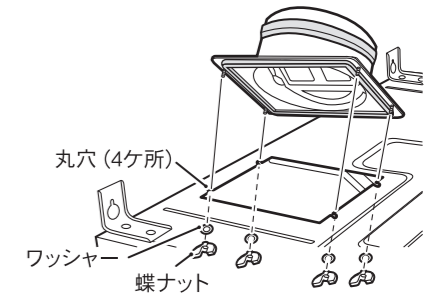
#### ■上方排気の場合

排気口は必ず本体外側から取り付けます。

- (1) ソフトテープ(長・短)を排気口に図のように貼り付けます。  
ソフトテープ(長)は穴の内側に合わせて貼り付けてください。
- (2) 排気口取付金具2個を半分に折ります。(ボルトのついた方を使います)
- (3) 排気口取付金具のボルトを排気口に差し込みます。

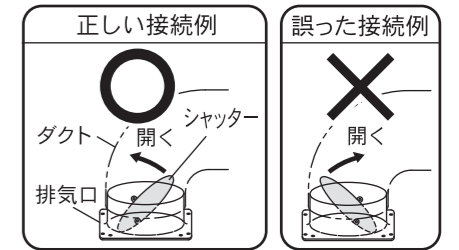


- (4) 排気口を本体に取り付けます。  
排気口を本体外側より排気穴横の丸穴に差し込み、排気位置に合わせて、ワッシャー(計4個)をはめてから蝶ナット(計4個)で締め付けます。



#### お願い

上方排気で排気口に直接ダクトを接続して排気方向を変更する場合はシャッターの開く向きに注意して排気口を取り付けてください。右図の「誤った接続例」の場合、排気不良や異常音の原因になります。



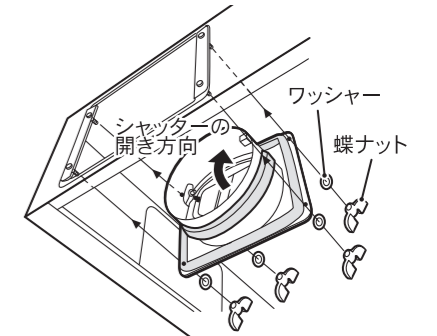
### 4. 本体への取付

レンジフードの取付説明書を参照し、本体を取り付けてください。

#### お願い

上方排気の場合はダクトに排気口を差し込みながら本体を取り付けてください。

側方・後方排気の場合は排気口を本体に取り付けます。  
3.排気用部品の準備の項で準備した排気口を本体内側より排気口取付金具のボルトに差し込み、ワッシャー(計4個)をはめてから蝶ナット(計4個)で締め付けます。



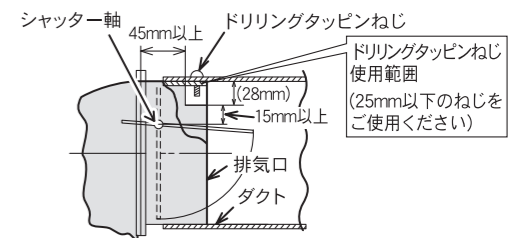
#### お願い

シャッターの開く向きに注意して排気口を取り付けてください。

### 5. ダクトと排気部品の接続

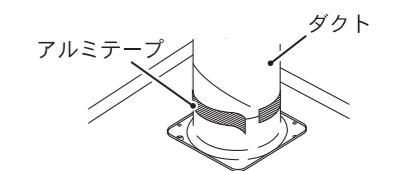
#### お願い

ドリリングタッピンねじなどで排気口を固定する場合は、シャッターにねじが当たらないように図のドリリングタッピンねじ使用範囲内に固定してください。



#### ■上方排気の場合

風漏れ防止のテーピング(アルミテープ)をおこないます。



#### 排気口設置面の漏風確認のお願い

排気口とダクトを接続する際に、無理にダクトにレンジフードの排気口を接続しようとする、排気口と排気口の設置面(本体上面等)が変形し、排気漏れが発生してしまう場合があります。排気漏れ確認の為に、ダクトと接続後は試運転(強運転)をおこなってください。漏風する場合は、排気口と設置面の周りをアルミテープ等(現地手配)で漏風防止処置をおこなってください。

